

主催するさくらまつり、バラまつり、伊奈まつり等のイベントおよび協会のホームページ等の開設を支援し、また、町の特産品の普及事業についても支援してまいります。

その他、企業のISO取得についての助成を行います。

地域社会の創造

心の通い合う「ふれあいのまちづくり」では、人権尊重を基調とした高い理念のもと同和行政、同和教育の推進、人権問題啓発事業等を実施します。伊奈中央会館は、空調施設の改修を行います。また、男女共同参画社会実現のため男女共同参画プランをもとに事業を推進します。

町民のための行政

厳しい社会経済情勢の中、行政改革大綱に基づき、引き続き行政改革に取り組んでまいります。その一環として組織機構の見直しも行います。

また、平成7年に策定した伊奈町総合振興計画が平成16年度で終了するため、総合振興計画策定の準備作業に取り掛かります。

情報化では、国の施策に基

づき、住民基本台帳ネットワーク利用のためのICカードを発行し、総合行政ネットワークへの接続も行い、今後の情報化に備えます。



予算編成方針

平成15年度は、地方税収入や地方交付税の原資となる国税収入が大幅に減少する一方で、公債費の累増等により、過去最大規模の財源不足が生じると予想されております。

町の財政状況についても、長引く景気低迷により、歳入の根幹をなす町税や地方交付税などの一般財源が落ち込む中、公債費などの義務的経費が増大し、更には、数次の景気対策による公共事業の追加、減税の実施や臨時財政対策債の発行等により、借入金残高は急増し、その償還が将

来の大きな負担となるなど極めて厳しい状況にあります。

このような厳しい財政状況の中、地域福祉施策、環境対策、教育施策、生活関連社会資本の整備など重要施策に積極的に取り組んでいくため、経費全般にわたる節減合理化や施策の厳選等により、効率的、効果的な財源配分に努めるとともに、国庫補助事業の導入、地方債の活用や基金の取り崩し等による財源の確保を図り、平成15年度予算を編成しました。

歳入

町民税では、個人町民税における納税義務者数の増が見込まれるものの、個人所得や個人消費の低迷等全体としては非常に厳しい状況下にあります。恒久的な減税影響分を含め、現年課税分で個人分・法人分併せて17億5,500万円、平成14年度当初予算対比3・7%の減を見込みました。

固定資産税では、平成15年度評価替えに伴い、土地評価額の下落、既存家屋の評価額の減価により、現年課税で22億7,800万円、平成14年度当初予算対比2・4%の減を見込んだところであります。

地方交付税は、算定係数等が不明であり、確定的な見通しが困難であります。今までの実績や国・県の情報等を参考に、普通地方交付税8億6,500万円、特別地方交付税1億円、合計9億6,500万円を見込んだところであります。地方財政対策における通常収支の不足分に対する地方負担分の増により、基準財政需要額から臨時財政対策債に振り替えられる額が増額となることから、平成14年度当初予算対比25・2%の減となります。

国庫支出金および県支出金については、東農免道整備事業、公園整備事業、流域貯留浸透事業、駅前広場便所設置事業等の実施に伴い、国庫支出金3億7,851万5千円、県支出金2億8,137万7千円を見込みました。

また、町債については、総務債、土木債、小学校建設事業の教育債、住民税等減税補てん債および臨時財政対策債を見込み、合計12億1,800万円です。

なお、財政調整基金、減債基金および土地開発基金の取崩し等により、4億5,355万6千円の繰入金を見込みました。

歳出

道路・排水路・公園・下水道・区画整理などの生活基盤整備関連の予算を計上したほか、総合振興計画策定事業、自主防災組織設立運営事業、駅前広場便所設置事業、小学校建設事業などの予算を計上しました。

こうして編成した一般会計予算は、88億9,500万円、平成14年度当初予算対比3・9%の増です。5つの特別会計を含めた予算総額は、152億8,745万6千円となり、平成14年度当初予算対比0・2%の増であります。

水道事業会計では、収益的収支のうち、収入は9億689万5千円、支出は8億5,398万4千円で、差引5,291万1千円の税込み利益を計上しました。

また、資本的収支では、収入が4億1,098万3千円、支出では5億7,888万4千円となり、支出に対して収入が不足する額1億6,790万1千円は、自己資金を充当する考えでございます。

以上が平成15年度施政および予算編成方針の概要です。(一部要約)

3月定例議会

平成15年3月定例議会は、3月4日開会し、平成15年度一般会計予算など町長提出議案23件および議員提出議案4件を原案どおり可決、請願2件を採択、1件を不採択し、3月20日閉会しました。

ありがとうございます

3月14日、名誉町民の小林昭一氏（羽貫）から町の発展に役立ててほしいということで、100万円の寄付をいただきました。



主な町長提出議案

伊奈町平和都市宣言について「自然と緑の美しい郷土を核を始めとする大量破壊兵器から守り、平和と安全を次の世代に残すため、宣言するものです。」

平成14年度伊奈町一般会計補正予算（第4号）「歳入・歳出からそれぞれ2,322万1千円減額し、総額86億1,368万円とするものです。（その他補正予算）」

平成14年度伊奈町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

平成14年度伊奈町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）

平成14年度伊奈町中部特定土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）

平成14年度伊奈町介護保険特別会計補正予算（第3号）

平成14年度伊奈町水道事業会計補正予算（第1号）

伊奈町特別職の職員で非常勤の者等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例「医師等の報酬額の改定、同和教育推進協議会の名称変更、及びその他の特別職員に位置付けられていた審議会等について、名称、報酬額、費用弁償額を別表に明確化するものです。」

伊奈町手数料条例の一部を改正する条例「住民基本台帳カードの交付に伴い、手数料の額を定めるものです。」

伊奈町介護保険条例の一部を改正する条例「介護保険事業計画の見直しに伴い、介護保険料率を改正するものです。」

伊奈町法定外公共物管理条例「地方分権の推進に伴い、国所有の道路、水路敷地等の譲与を受けるため、機能管理、財産管理について、必要な事項を定めるものです。」

伊奈町消防団の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例「消防団の充実強化を図るため、団員を57名の定数から74名に増員するものです。」

議員提出議案

「イラク問題の平和的解決に外交努力を求める意見書」

「パートタイム労働者及び有期契約労働者の適正な労働条件の整備と均等待遇を求める意見書」

「国は主食である米に責任を持つ政策に転換することを求める意見書」

「食品の安全・安心の確立に関する意見書」

総合振興計画 審議会の委員を 募集します

まちづくりの指針とする総合振興計画策定に際し、広く町民の意見を反映するため、総合振興計画審議会委員を募集します。

募集人員 2名以内

募集資格 町内在住・在勤の20歳以上の方で応募日現在、町の他の審議会等の委員でない方

応募方法 履歴書（市販のもの）、応募理由書（400字詰原稿用紙2枚以内）を記入し、4月30日（水）までに企画調整課へ

選考方法 選考委員会で選定

審議事項 総合振興計画策定に関する審議

任期 委嘱の日から2年間

企画調整課 政策企画担当

内2215